

平成24年度 第 2 回 倫理委員会議事要録

1. 日 時 : 平成24年6月26日 (火) 14:15 ~ 16:15
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 菅沼教授,横山教授, 深谷教授, 福島教授, 尾原教授,
楠瀬部長, 上神准教授, 兵頭教授, 金子弁護士,
古郡前土佐リハビリテーションカレッジ校長, 横谷教授
4. 列席者 : 総務企画課 研究推進室 正木室長,上田係員
5. 議 事 :

新規申請

(1) スポーツ飲料のインスリン抵抗性に与える効果に関する研究

(24-64)

研究責任者: 麻酔科学 教授 横山 正尚

研究分担者 の 麻酔科学 助教 矢田部 智昭 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(2) 頭頸部癌における5-アミノレブリン酸投与による光力学診断の有用性に関する研究

(24-65)

研究責任者: 耳鼻咽喉科学 准教授 小林 泰輔

研究責任者 の 耳鼻咽喉科学 准教授 小林 泰輔 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(3) めまい・難聴疾患におけるCTP測定の有用性に関する研究

(24-66)

研究責任者: 耳鼻咽喉科学 准教授 小林 泰輔

研究責任者 の 耳鼻咽喉科学 准教授 小林 泰輔 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(4) 局所止血剤アリスタAHの内視鏡下経鼻的下垂体腫瘍摘出術における有用性及び安全性の検討

(24-67)

研究責任者: 脳神経外科 教授 清水 恵司

研究分担者 の 脳神経外科 講師 藤本 康倫 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(5) 局所止血剤アリスタAHの頸動脈内膜剥離術における有用性及び安全性の検討

(24-68)

研究責任者: 脳神経外科 教授 清水 恵司

研究分担者 の 脳神経外科 講師 藤本 康倫 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

迅速審査結果報告【平成24年6月6日付け】

(1) 白内障併用全周線維柱帯切開術の手術成績に関する研究

(24-60)

研究者: 眼科学 教授 福島 敦樹

菅沼委員長から、関係書類に基づき、迅速審査による結果【平成24年6月6日:承認】について報告が行われ、質疑・応答の後、了承された。

(2) 涙囊鼻腔吻合術鼻内法施行の患者背景の検討

(24-61)

研究者: 眼科学 医員 笠井 真央

菅沼委員長から、関係書類に基づき、迅速審査による結果【平成24年6月6日:承認】について報告が行われ、質疑・応答の後、了承された。

(3) 前立腺癌患者における背景因子、初期治療に関する実態調査研究(初回治療調査)

(24-62)

研究者: 泌尿器科学 教授 執印 太郎

菅沼委員長から、関係書類に基づき、迅速審査による結果【平成24年6月6日:承認】について報告が行われ、質疑・応答の後、了承された。

(4) 光干渉断層計を用いた原田病患者の網膜評価に関する研究

(24-63)

研究者: 眼科学 教授 福島 敦樹

菅沼委員長から、関係書類に基づき、迅速審査による結果【平成24年6月6日:承認】について報告が行われ、質疑・応答の後、了承された。

有害事象に関する報告

(1) 未治療移植非適応の多発性骨髄腫患者を対象とするボルテゾミブ維持療法の投与継続性に与える影響に関する探索研究

(23-104)

研究者: 血液・呼吸器内科学 教授 横山 彰仁

菅沼委員長から、関係資料に基づき、有害事象について報告が行なわれ、質疑・応答の後、審議の結果、今後も慎重に経過観察を行いながら、被験者同意の上、治療および研究を継続することが了承された。